

「ポメラ Sync」 設定マニュアル

「ポメラ」 DM200 では「ポメラ Sync」を使って、同期したファイルを iPhone や Mac のメモアプリと双方向で編集することができます。本書では Mac での Gmail アカウントの設定方法や、「ポメラ Sync」の使いかたについて説明しています。本機の使いかたやその他の機能については「DM200 取扱説明書」をご覧ください。

ポメラ Sync をはじめる前に

Gmail アカウントを持っていない場合

1 Gmail アカウントを作成する

詳しい設定方法は下記のページからご確認ください。

<https://support.google.com/accounts/answer/27441?hl=ja>

注意

- 「ポメラ Sync」を利用するには Gmail アカウントが必要です。
- Gmail のアカウント作成については当社のサポート対象外となります。お問い合わせにつきましては対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Gmail アカウントを設定する

1 次の設定 1 または設定 2 のどちらかを設定する

設定 1：安全性の低いアプリの許可を有効にする

詳しい設定方法は下記のページからご確認ください。

<https://support.google.com/accounts/answer/6010255?hl=ja>

設定 2：2 段階認証を使用する

2 段階認証を使用している場合、アプリパスワードを生成してください。詳しい設定方法は下記のページからご確認ください。

<https://support.google.com/accounts/answer/185833?hl=ja>

2 Gmail アカウントの IMAP 機能を有効にする

詳しい設定方法は下記のページからご確認ください。

<https://support.google.com/mail/answer/7126229?hl=ja>

Gmail アカウントを Mac と同期する

「ボメラ Sync」で同期したファイルを Mac のメモアプリで編集できるように設定します。ここでは macOS Sierra v10.12 を例にしています。

1 [メモ] を押し、メモアプリを起動する



2 メニューバーで [メモ] を選択し、[アカウント] を押す



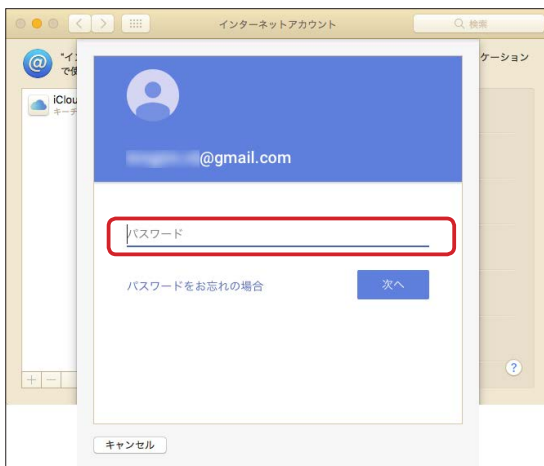
3 [+] ボタンを押してアカウントを追加したあと、[Google] を押してログイン画面を開く



4 ログイン画面で Gmail のメールアドレスを入力する

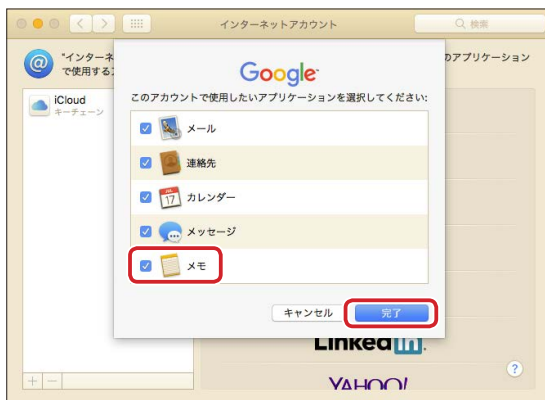


5 パスワードを入力する



ログインに成功すると、Gmail アカウントとの同期アプリ選択画面が表示されます。

6 [メモ] が有効になっていることを確認し、[完了] を押す




Gmail アカウントと Mac が同期されます。

ポメラ Sync で同期する

無線 LAN ネットワークを利用して、Mac のメモアプリと双方向で編集することができます。

注意！

- 無線 LAN ネットワークの環境設定は当社のサポート対象外となります。お問い合わせにつきましては対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- バッテリー残量が  以下の場合は、本機能をお使いになる前に充電をしてください。
- 同期先は、Gmail のメールサーバ (IMAP) 上の「Notes」フォルダとなり、それ以外には非対応となります。
- Gmail のアカウントは、あらかじめ作成しておく必要があります。

- 1 メニュー画面で「ツール」 - 「ポメラ Sync」を選択し、Enter キーを押す
「ポメラ Sync」画面が表示されます。



2 ▲/▼キーで「ネットワーク」を選択し、Enter キーを押す

「ネットワーク設定」画面が表示されます。



注意!

- 「🔒」が表示されているネットワークに接続するときは、パスワードの入力が必要です。
- 接続中のネットワークには、「✓」が表示されます。
- F5 キーで接続先一覧が更新できます。
- 任意の接続先を設定する場合は「その他」を選択し、Enter キーを押してください。
- ネットワーク名は ASCII コードのみ対応しております。
- 設定した接続先は保存されます。設定した接続先の情報を削除する場合は、接続先を選択し、Delete キーを押してください。

- 3 無線 LAN ネットワークの接続先を選択し、Enter キーを押す
パスワードを入力する画面が表示されます。



メモ

手順 2 で「その他」を選択した場合は、「ネットワーク名」「パスワード」「セキュリティ」を入力する画面が表示されます。

- 4 「パスワード」(および「ネットワーク」「セキュリティ」)を入力し、Enter キーを押す

無線 LAN ネットワークへの接続を開始します。接続が完了すると「ポメラ Sync」画面に戻ります。

5 ▲/▼キーで「アカウント」を選択し、Enter キーを押す

メールアドレスと「パスワード」を入力する画面が表示されます。



注意 !

Gmail のアカウントの設定に失敗する場合には、アカウント側のセキュリティ設定で、パスワードの 2 段階認証とアカウント権限についてご確認ください。
(→ 1 ページ)

メモ ✎

- 同期する Mac のメモアプリでも同じアカウントを設定する必要があります。
- アカウント設定をおこなうと次回からこの操作は不要となります。

6 アカウント情報を入力し、Enter キーを押す

メモ ✎

「メールアドレス」、「パスワード」の最大入力文字数は、36 文字です。

7 「ボメラ Sync」画面で「開始」を選択する

アカウントへの接続、およびボメラ Sync が開始されます。

8 フォルダ作成完了メッセージが表示される

本機の本体メモリおよび Mac のメモアプリ内に「pomera_sync」フォルダが作成されます。

無線 LAN ネットワークが自動で切断されます。

メモ

すでに「pomera_sync」フォルダが存在する場合は、ポメラ Sync の完了メッセージが表示されます。

9 本機の「pomera_sync」フォルダに、同期したいファイルを保存する

10 同期をおこなう場合は、「ツール」 - 「ポメラ Sync」を選択し、「ネットワーク」と「アカウント」の項目を確認後、Enter キーを押す

「pomera_sync」フォルダの同期が開始されます。

注意

- 「pomera_sync」フォルダ内の最大 100 件のテキストファイルを同期します。フォルダは同期されません。
- ファイル名には、使用できない半角文字 (" * / : < > ? \ |) があります。
- 半角スペースおよび「.」（半角ピリオド）は、ファイル名の先頭には使用できません。
- 「pomera_sync」フォルダ内のファイルを削除する場合は、ポメラおよび Mac のメモアプリの双方でファイルを削除する必要があります。

メモ

DM200 から同期ができる対応文字コードは「UTF-8」BOM 付きのみです。

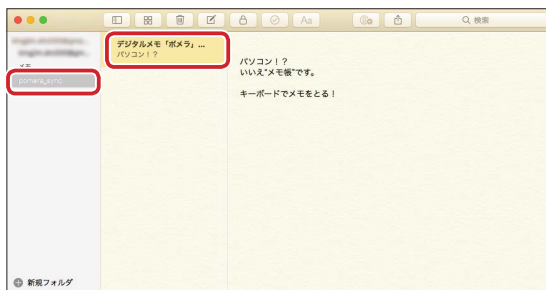
同期したファイルを編集する

Mac で編集する

1 [メモ] を押し、メモアプリを起動する

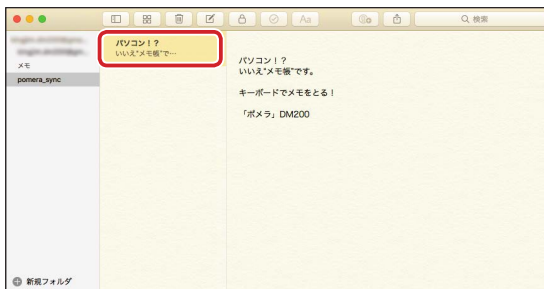


2 [pomera_sync] フォルダから編集したいファイルを選択する



3 ファイルを編集する

4 編集を終了する



メモ

Mac でファイルを編集した場合、1 行目に書かれた文章がファイル名となって別名保存されます。

5 「ポメラ Sync」をおこなう

6 ポメラ上の [pomera_sync] フォルダに Mac で編集したファイルが同期される



注意

「ポメラ Sync」時にポメラと Mac で同名のファイルが存在する場合、最終更新日時の新しいものが同期されます。「ポメラ Sync」を正しくおこなうため、本体の日時を設定してください。